

令和6年10月23日

古河市長 針 谷 力 様

古河市男女共同参画推進会議

会 長 稲 葉 茂



「第2次古河市男女共同参画プラン」令和5年度実施状況報告に関する意見書

古河市男女共同参画推進会議において、「第2次古河市男女共同参画プラン」令和5年度実施状況報告に関する意見を下記のとおり提出します。

今後も、古河市男女共同参画プランに沿い、庁内各部署が各事業に率先して取り組み、市民への情報発信及び啓発に努めることで、本市における男女共同参画社会の推進が図られることを要望します。

記

- ・ 仕事と子育ての両立には、背景に様々な課題があり、多様な働き方（時差出勤・テレワーク等）の促進が急務となっています。地域で子どもを育てていけるような環境づくりや、家庭内での固定的な性別役割分担意識の解消に努めると共に、働きながら子育てをする保護者への支援や事業所に対するワーク・ライフ・バランスを推進するための周知啓発等、あらゆる取り組みについて要望します。
- ・ 少子高齢化による労働力減少、人材不足の深刻化が見込まれ、今後、多様な人材の活躍が求められています。事業所における従業員の健康管理や女性活躍の推進についてはもちろんのこと、外国人を含む多様な人材を受け入れ、積極的に採用するために、日本語教室の充実を図るなど、外国人が暮らしやすいまちづくりの推進に取り組むことを要望します。
- ・ 災害時には、性別や年齢、国籍、障がいの有無等を問わず、災害から受ける影響やニーズの違いなどに十分に配慮された対応が行われることが重要です。

「女性を含む多様な人々のニーズが把握されていない」という現場での状況を防ぐためにも、性別等に捉われることなく、地域活動の中で活躍できる人材育成に努め、女性の視点その他の多様な視点を取り入れた、防災・減災づくりへ向けた取り組みを期待します。